

決めました

平成 17 年度補正予算

予 算 名	当初予算	補 正 額	補正後予算
一般会計	59億7千8百54万3千円	1千8百43万1千円	59億9千6百97万4千円
水道事業 会 計 (水道事業費用)	2億3千1百96万8千円	17万2千円	2億3千2百14万円
老人保健 特別 会 計	20億6千2百9万3千円	2千85万8千円	20億8千2百95万1千円
介護保険 事業 特別 会 計	13億9千5百53万1千円	1千3百96万9千円	14億9百50万円

6月定例会は、6月14日から24日までの11日間開かれ、平成17年度一般・特別会計補正予算をはじめ、専決処分、条例改正など24の議案が審議され、すべての議案を可決しました。そのほか陳情2件を採択し、陳情に伴う意見書案の発議2件を可決しました。また、6人の議員が一般質問を行いました。

一般会計補正予算

1千8百43万1千円増

●地域省エネルギービジョン策定

8百50万円

地球温暖化防止に向けた地域レベルでの省エネルギー対策を、本町においても計画的に進めるために必要な「ビジョン策定」を行います。


事業費は8百50万円で、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構からの補助金で実施されます。

また、このビジョン策定とは別に、政府が進める地球温暖化防止の国民運動「チーム・マイナス6%」に大崎町役場は、県内の自治体としては初めて参加を登録し、組織として環境保全に対する取り組みを行っています。

●小・中学校で独自のホームページ

41万8千円

今まで小・中学校の独自のホームページはなく、大崎町のホームページ上で学校紹介という形で掲載されてきました。今回の補正でホームページを開設し、各学校で独自のホームページの作成・編集ができるようになります。



「チーム・マイナス6%」のロゴマーク

■チーム・マイナス6%とは…
京都議定書の発効に伴い、温室効果ガス排出量の6%の削減を実現するための国民的プロジェクトです。